

臨床整形超音波学

笹原 潤, 宮武和馬(編)

和歌山医大教授・整形外科学

山田 宏

運動器超音波のバイブルとなる書

いつの時代も、世の中を変えるのは若者である。運動器超音波を用いて新しい時代の幕を開こうとする若手医師たちの気概が、まさに衝撃波のように伝わってくるのが本書である。

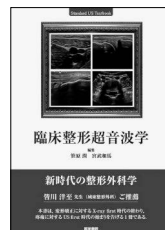
通読した古参の医師の中には、「これは下手をすると、自分は時代遅れになってしまうかもわからない」という得体の知れない恐怖心に駆られてしまう方が多くおられるかもしれない。なぜなら、これから彼らが世に広めようとする新しい運動器診療には、既存の治療体系には存在しない革新的な診断・評価・治療に関するさまざまな技法が、珠玉のごとくちりばめられているからである。

ここでは、その1つであるハイドロリリースを紹介したい。この手法は、痛みの原因となっている筋膜や神経周囲の結合組織へ超音波ガイド下に薬液を注入し除痛を図るとともに、癒着を剥がし滑走を良くすることで可動域制限の改善効果も同時に期待するものである。実際に治療を受けた患者さんの中には、即時的に劇的な治療効果を示す例も少なくない。今までどこに行っても満足する治療を受けることができなかった患者さんたちが示す望外の喜びと、施術を行ってくれた医師に対する感謝の気持ちを体感できることは、まさに医師冥利に尽きると言っても過言ではないであろう。

このような貴重な体験を共有し、医療維新となる運動器診療の変革を推し進めなければ患者さんたちにとって明るい未来は来ないと信じて、運動器超音波の普及・啓発活動の輪を中心となって広げてきたのが、SMAP(Sonography for MSK Activating Project)の若手医師たちである。確かに、本書には、彼らが日常診療で、悩み、迷い、自問自答するとともに信頼する仲間たちと議論を重ね

てきた内容が詰まっている。ゆえに、これから運動器超音波を用いた最新医療という未知の世界に一步踏み出そうとする全くの初心者にも、必ずや心強い味方となって道標の役割を果たしてくれるであろう。

彼らが、序文で「本書は、運動器超音波のバイブルとなる」と自負しているが、その正当性を運動器診療の未来が必ずや証明することになるであろうことを私は確信している。



●B5/頁 392/2022 年
定価：7,920 円
(本体 7,200 円 + 税 10%)
[ISBN978-4-260-04691-6]
医学書院 刊